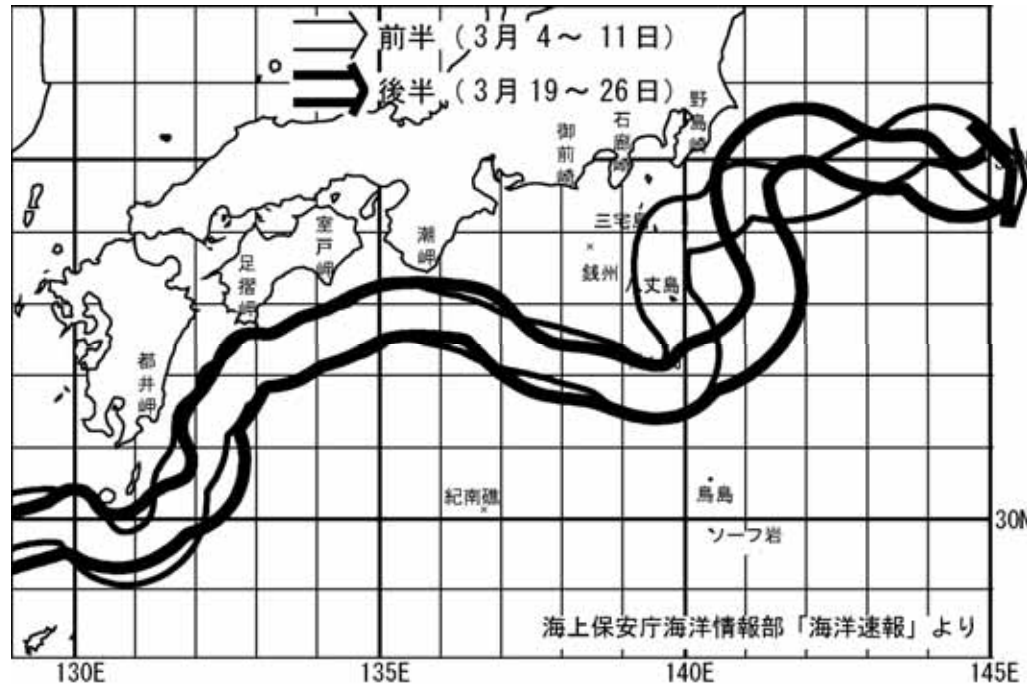


漁海況月報

平成27年 3月 1日

No. 3 ~ 3月31日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



3月定地水温の旬平均値() (下段は偏差)

| 期間 | 伊東 | 稲取 | 下田 | 雲見 | 沼津 | 焼津 | 地頭方 |
|----|------|------|------|------|------|------|------|
| 上旬 | 12.9 | 14.4 | 14.2 | 13.2 | 15.1 | 14.2 | 12.4 |
| | -0.6 | 0.4 | 0.6 | -1.2 | 0.9 | 0.7 | 0.6 |
| 中旬 | 13.0 | 13.8 | 14.1 | 13.8 | 14.0 | 13.5 | 12.6 |
| | -0.8 | -0.5 | 0.1 | -1.0 | -0.8 | -0.4 | 0.2 |
| 下旬 | 14.0 | 14.6 | 14.7 | 14.5 | 15.0 | 14.4 | 14.0 |
| | -0.1 | 0.1 | 0.4 | -0.8 | -0.3 | 0.1 | 0.8 |
| 月 | 13.3 | 14.3 | 14.3 | 13.8 | 14.7 | 14.0 | 13.0 |
| | -0.5 | 0.0 | 0.3 | -1.0 | -0.1 | 0.1 | 0.5 |

【黒潮流路】

前半の黒潮は、潮岬で離岸した後、熊野灘沖を南西に進み、伊豆諸島付近で32°N付近までに南下した。その後、八丈島~三宅島を流路に入れて北上し、房総半島沖へ流れた。後半も、熊野灘沖を南西に進み伊豆諸島付近で32°N付近まで南下したが、その後は北東に向かい141°E付近を北上して

房総半島沖に流れた。

【県下沿岸域】

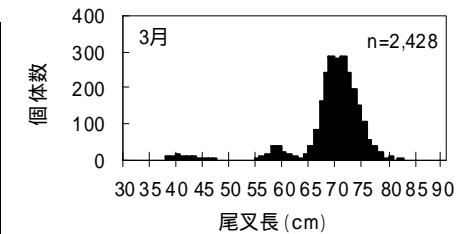
上、中旬は、伊東、雲見で「やや低め」の他は、「平年並」~「やや高め」であった。下旬は相模湾側で「平年並」、駿河湾東部で「平年並」~「やや低め」、駿河湾西部で「平年並」~「やや高め」であった。

【竿釣カツオ】

3月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海竿釣り船によるカツオの水揚げ量は153トンで、不漁だった前年同期の146%、過去5年平均の72%であった。魚価は284円/kgで前年同期を下回った。沿岸竿釣り船は下旬に1隻が少量を水揚げした。近海竿釣り船は、17~28°N、128~147°Eの中南海域で、特大(尾叉長71cmモード)カツオを主体に大(尾叉長58cmモード)や極小(尾叉長40cmモード)のカツオを漁獲した。

竿釣り(近海+沿岸船)カツオ水揚げ量(県内主要5港)

| 期間 | 水揚げ量(トン) | 水揚げ隻数 | 平均水揚げ量/隻(トン) | 平均単価(円/kg) |
|---------|----------|-------|--------------|------------|
| 27年3月上旬 | 33 | 1 | 33.3 | 251 |
| 中旬 | 50 | 2 | 25.2 | 290 |
| 下旬 | 70 | 4 | 17.3 | 297 |
| 27年3月計 | 153 | 7 | 21.8 | 284 |
| 26年3月計 | 105 | 6 | 17.5 | 382 |
| 25年3月計 | 267 | 20 | 13.3 | 319 |



御前崎港における測定結果

【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚げ量は654トンで前年の同漁場の水揚げ量(799トン)の0.8倍となった。また、1か統あたりの水揚げ量は93.5トンで前年(119.0トン)の0.8倍、平年(昭和57~平成26年の平均53.1トン)の1.8倍となった。

魚種別の漁獲量をみるとブリ、カタクチイワシ、さば類の順に多かった。ブリは川奈漁場が50%以上、カタクチイワシは古網漁場が30%以上を占めた。さば類は古網漁場が30%以上、スルメイカは北川と古網漁場がそれぞれ30%以上を占めた。さば類はゴマサバ主体で、ブリは銘柄「ぶり」主体で90%以上を占めた。

漁場別の漁獲量では、川奈漁場が204.6トン(ブリ、カタクチイワシ、さば類など)、北川漁場が140.4トン(ブリ、カタクチイワシ、スルメイカなど)、古網漁場が134.2トン(カタクチイワシ、さば類、マイワシなど)の順に多かった。

<参考表> 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

| 魚種 | 漁獲量(トン) | 前年比 | 平年比 | 主な漁場 |
|---------|---------|------|-----|----------|
| ブリ | 264.4 | 3.6 | 8.6 | 川奈、北川 |
| カタクチイワシ | 193.4 | 1.6 | 2.3 | 古網、川奈、北川 |
| さば類 | 98.5 | 4.2 | 3.4 | 古網、北川 |
| スルメイカ | 39.8 | 5.1 | 1.8 | 北川、古網 |
| マイワシ | 19.1 | 0.03 | 0.7 | 古網、伊豆山 |

[サバたもすくい棒受網]

小川港にはマサバが678トン(前年同月比231%)、ゴマサバが61トン(前年同月比469%)水揚げされた。1隻あたり水揚量はマサバ18.8トン(前年同月比154%)、ゴマサバ1.7トン(前年同月比340%)であった。1kgあたり平均単価はマサバが119円で前月(295円)、前年同月(229円)を下回った。ゴマサバは111円で前月(198円)を下回ったが、前年同月(110円)とほぼ同額であった。

今月はたもすくい網のみの操業で、前半は三本、後半は銭洲に漁場が形成された。マサバは31~32cmにモードを持つ2歳魚主体、ゴマサバは30cmにモードを持つ2歳魚主体であった。

小川港 サバ類(たもすくい・棒受網漁業)水揚量

| 期 間 | 水揚量(ト) | | 水揚 日数 | 水揚 隻数 | 水揚/隻(ト) | | 単価(円/kg) | | 漁 場 |
|----------|--------|------|----------|----------|---------|------|----------|------|------------|
| | マサバ | ゴマサバ | | | マサバ | ゴマサバ | マサバ | ゴマサバ | |
| 27年3月 上旬 | 154 | 7 | 2 | 6 | 25.7 | 1.1 | 172 | 126 | 三本 |
| 中旬 | 246 | 8 | 4 | 11 | 22.3 | 0.7 | 79 | 124 | 三本、銭洲 |
| 下旬 | 278 | 46 | 6 | 19 | 14.6 | 2.4 | 126 | 106 | 銭洲 |
| 27年3月 計 | 678 | 61 | 12 | 36 | 18.8 | 1.7 | 119 | 111 | 三本、銭洲 |
| 26年3月 | 293 | 13 | 8 | 24 | 12.2 | 0.5 | 229 | 110 | 三本 |
| 25年3月 | 287 | 325 | 11 | 28 | 10.2 | 11.6 | 93 | 74 | ひょう湖 三本 銭洲 |

* 水揚量は、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

[サクラエビ船曳網]

平成27年春漁は3月29日に初漁となり、漁場探索と漁が行われた。水揚量は1.1トン、平均体長は33.2mmで前年春漁よりやや小さかった。

3月の出漁は初漁日と30日の2日間のみで、3月の漁獲量は合計4.3トンだった。漁獲物の体長組成は0歳エビと1歳エビの2山型で0歳エビが主体であった。0歳は体長33mmにモードがあり、1歳は38mmにモードがあった。

サクラエビ漁獲量

| 期 間 | 初漁日 | 水揚量(トン) | 平均体長(mm) |
|-------|-------|---------|----------|
| 平成27年 | 3月29日 | 1.1 | 33.2 |
| 平成26年 | 3月24日 | 7.0 | 33.8 |
| 平成25年 | 3月17日 | 4.3 | 30.7 |
| 平成24年 | 4月3日 | 33.5 | 34.4 |

[シラス船曳網]

1日1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が164kg、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)が379kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は303kgと前年同期(130kg)の233%、前年同期(過去5か年平均:227kg)の134%と前年同期、前年同期を上回った。また、総水揚量は161.1トンで前年同期(27.9トン)の577%、前年同期(65.8トン)の245%と、前年同期、前年同期ともに上回った。平均単価は598円/kgと、前年同期(871円/kg)、前年同期(692円/kg)をとともに上回った。

シラス水揚量(主要6港)

| 漁 港 | 水揚量 (ト) | 延日数 | 延統数 | 平均漁獲量(kg/統) | 平均単価(円/kg) |
|----------|------------|-----|-----|-------------|------------|
| 新 居 | 11.0 | 4 | 33 | 333 | 538 |
| 舞 阪 | 47.8 | 4 | 122 | 392 | 562 |
| 福 田 | 39.6 | 5 | 123 | 322 | 485 |
| 御前崎 | 31.9 | 6 | 66 | 483 | 698 |
| 吉 田 | 22.4 | 4 | 88 | 254 | 647 |
| 静 岡 | 8.4 | 5 | 100 | 84 | 913 |
| 平成27年3月計 | 161.1 | 28 | 532 | 303 | 598 |
| 平成26年3月計 | 27.9 | 16 | 215 | 130 | 871 |
| 平成25年3月計 | 62.1 | 18 | 296 | 210 | 631 |

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

*前年同期:過去5か年(2010~2014年)平均値

[まき網]

小川港のマイワシの水揚げは364.3トンと好調であった(前年同期164.5トン)、沼津港のマイワシの水揚げは719.3トンで前年同期(146.5トン)比491%と大幅に増加、一方、カタクチイワシの水揚げは0.6トンであった(前年同期の水揚げ無し)。静岡港のマイワシの水揚げは無く(前年同期0.2トン)、カタクチイワシの水揚げも無かった(前年同期の水揚げもなし)。一方、相模湾側では、伊東港のマイワシの水揚げは無く、伊豆東岸定置網8か統の水揚げも19.5トンと低調であった。

前年同期:過去5か年(2010~2014年)平均値

[調査船駿河丸の動向]

| | | |
|---------------|-------------------|-------|
| 3月2日 ~ 3月3日 | 地先定点観測調査 | (2日間) |
| 3月16日 ~ 3月17日 | サクラエビ漁況予測(İKMT)調査 | (2日間) |
| 3月18日 ~ 3月19日 | さば類標識放流調査 | (2日間) |

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

